

農業用使用済みプラスチック中間処理作業委託事業

入札仕様書

令和元年 8 月 21 日

公益社団法人 茨城県農林振興公社

1 業務概要

茨城県園芸リサイクルセンター（以下「センター」という。）の再生処理プラントにおいて、搬入された農業用使用済みプラスチックの中間処理を行い、中間処理製品「ビニールグラッシュ」を製造すること及び中間処理作業に付随して発生する排水処理作業並びに洗浄残土を乾燥処理すること。

2 センターの概要

所在地 茨城県東茨城郡茨城町網掛 1154 番 1
名称 茨城県園芸リサイクルセンター
敷地面積 51,364 m²
主な施設 工場棟 1,895 m²
管理棟 245 m²
ストックヤード 2,800 m²
排水処理施設
洗浄残土乾燥場 800 m²
トラックスケール

※ 詳細は（別記）茨城県園芸リサイクルセンター主要施設の概要参照

3 中間処理製品

センターの再生処理プラントを使用し、中間処理製品（ビニールグラッシュ）を製造する。

4 製造工程

農ビ

荒切断 → 粗砕 → 洗浄 → 粉碎 → 洗浄 → 異物除去 → 洗浄
→ 脱水 → 半溶解 → 冷却 → ふるい → 混合 → 袋詰め

※中間処理製品製造作業内容参照

5 工場排水及び洗浄残土乾燥処理

工場排水を、排水処理プラントで適正に処理し（別紙 茨城県園芸リサイクルセンター排水処理施設処理フロー参照）、発生する洗浄残土を乾燥場に移動し、乾燥処理を行う。

6 処理条件

（単位：トン，％）

	搬入量	歩留り	中間処理製品製造量
農ビ	1,200	70	840

7 月別製造計画

年間計画数量を12ヶ月均等に生産するものとするが、詳細は公社と受託者で協議、決定する。

8 土地、建物及び機械等の使用

県有財産賃貸借契約書に記載のある土地、建物及び機械等並びに公社所有の機械等を委託契約期間中無償で使用させるものとする。

工場棟	1,895 m ²	
再生処理プラント一式及び排水処理プラント一基		
ストックヤード	2,800 m ²	
管理棟事務室	30 m ² 他付属施設	
油圧ショベル (ZX120-5B)		フォークリフト (NFP01L15)
粗砕器 (TK-1000)		トロンメル
粉碎機 (TK-840)		比重分離タンク
高速遠心脱水機		乾燥機
ヘンシェルミキサー (FM1000JP)		クーリングミキサー
ふるい機		リボンブレンダー
ハンドパレットスケール		圧縮梱包機

9 委託費支払い方法

(1) 支払い対象数量

「ビニールグラッシュ」の製造量×1.42

(2) 単価、消費税

落札者の提示した単価に消費税を加えた金額を支払う。

(3) 支払い時期

落札者は、毎月末に製造数量を締め切り、翌月3日までに請求書を公社に提出し、公社はその月末までに支払う。

10 経費の負担、協力等

中間処理作業の委託に伴う以下の経費は、受託者が支払うものとする。

(1) 人件費（賃金、法定福利費等）

(2) 製造並びに排水処理施設の運転に要する電力料金及び管理棟を使用する場合は、その電力料金。

(3) 作業に必要な消耗品購入費

(4) 機械類の軽微な調整、整備費

(5) 重機、乾燥機等に使用する燃料費

(6) 刃の研磨及び軽微な調整費用

(7) 機械類の操作ミス等による故障等の修繕費用

- (8) その他必要資材，機械及びその賃借料
- (9) センター地元推進協議会が行う総会，研修会等及び地域の行事に協力すること。
- (10) 管理棟を含むセンター構内の清掃，排出事業者によるセンター搬入に協力すること。
- (11) 処理再生プラントを適正に稼働させるために必要な技術力の特殊性に鑑み，現在センターにおいて作業に従事している要員を雇用するなど，事業の継続性・安定性の確保に努めること。

11 作業報告，業務完了報告書等

- (1) 作業報告は，製造実績（日報）を作業翌日に，月次実績（月報）を翌月第 1 営業日にセンターに提出する。
- (2) 落札者は，中間処理作業により製造された全量を公社から購入しなければならないが，その販売実績を毎月センターに提出する。
- (3) 委託契約期間満了後，業務完了報告書を直ちに作成し公社に提出する。

12 中間処理製品代金の支払い

- (1) 中間処理製品は，落札者が全量を購入しなければならない。
- (2) 代金は，作業委託により製造された重量に所定の単価を乗じた金額に消費税を加え毎月末に締め切り，公社は翌月 3 日までに請求書を提出し，落札者はその月末までに支払う。詳細は，売買契約書に定める。

13 委託予定期間

令和 2 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までとする。

14 再委託の禁止

再委託はできない。

(別記) 茨城県園芸リサイクルセンター主要施設の概要

施設名	構造	延べ面積等	用途 その他
1 工場棟	鉄骨造	1,895 m ² 幅 28.5m(22.0m) 長さ 75.0m	①中間処理再生処理プラント一式 ②一部中間処理製品保管倉庫 ③天井部に天井クレーンを装備 ④屋上に3カ所換気装置装備 ⑤倉庫 1室 ⑥休憩室 1室
2 管理棟	鉄筋造	245 m ²	①事務室 2室 ②休憩室 1室 ③研修室 1室 ④応接室 1室
3 排水処理施設			①工場排水処理プラント一式 ②洗浄残土処理 茨城県園芸リサイクルセンター 詳細は、排水処理施設処理フロー 参照 (アムズ株式会社施工)
4 洗浄残土乾燥場		800 m ²	①洗浄残土乾燥処理
5 スtockヤード	コンクリート造	2,800 m ²	①搬入された塩ビの保管 ②最終残さ置き場
6 トラックスケール			①運搬用トラックの重量測定

中間処理製品製造作業内容

NO	作業内容	系列数
1	ストックヤードから回収した塩ビを工場内へ搬入	1
↓		
2	切断機等で荒切断	1
↓		
3	ゴミの除去、コンベアーで搬送	1
↓		
4	粗砕機で破砕（約30cmのフラフ化）	1
↓		
5	ミニコンベアーで搬送	2
↓		
6	トロンメルで洗浄	2
↓		
7	中コンベアーで搬送	2
↓		
8	粉碎機で破砕（3～5cmフラフ化）	2
↓		
9	分離タンクで異物除去、ポンプで送出	2
↓		
10	トロンメルで洗浄	2
↓		
11	合流タンクで2系列を合流しゴミを比重分離	1
↓		

NO	作業内容	系列数
12	攪拌機2基で攪拌	
↓		
13	ポンプで送出	2
↓		
14	トロンメルで洗浄、スクリーンコンベアーで搬送	2
↓		
15	脱水機で脱水	2
↓		
16	ブロアー2基で搬送	2
↓		
17	ヘンセルミキサーでフラフを熱で半溶解し微粒化	2
↓		
18	ふるい機でA品とB品にふるい分け	2
↓		
19	リボンブレンダーで混合	2
↓		
20	グラッシュをスケールで計量	2
↓		
21	グラッシュを500kgフレコンで梱包	2